

竹島水族館が 生まれ変わりました！

昭和31年に誕生し、37年から現在の場所で開館している竹島水族館は、10月にリニューアルオープン。展示エリアが広がり、よりみんなに楽しんでもらえる施設へと生まれ変わった、新生・竹島水族館を紹介します。

リニューアルの目玉

／ 深海大水塊水槽 ／



幅7メートルの曲げガラスを使用し、奥行き7メートル、高さ3メートル、水量120トンという、国内有数の深海生物の水槽です。

メインのタカアシガニをはじめ、展示されている生物はすべて形原・西浦の漁師さんが獲ってきてくれたもの。岩の造形や照明の照度や色、照射角度等をとことんこだわり抜いて世界観を出し完成させたこの水槽は、深海の中にいるような没入感に浸り、ずっと見ていられる水槽です。



世界初！トンネル式になっており、下からもタカアシガニを見ることができます。